

可該段及拾令其案  
以得相違此事

明治七年十一月十四日

太政大臣三條公美

開拓使

年々改表編製候ニ付別紙  
箇條之通取調本年分ヨリ  
毎翌年三月限可差出此旨  
相違候事

但明治六年分取調未  
八年二月限可差出尤委

細之儀ハ政表課ニ可打  
合事

明治七年十二月廿日

太政大臣三條實美

一 官員族籍等凡テ至申政表ニ倣ヒ記載スヘシ  
 但諸費ハ記載ニ及ハス

一 管内人民自費雇入外國人  
 但職業学科給料國名人員男女ヲ區別シ凡テ至  
 申政表ノ例ニ倣ヒ記載スヘシ尤學校教師  
 ニテ文部省へ届出ル分ハ記載ニ及ハス

一 管内在留海外何國人  
 男 若干  
 女 若干

何學

男 若干  
女 若干

若干

何業 女男

何々 女男

若干 若干 若干

但傳教師ハ其宗旨ヲ記スヘシ

右件ハハ十二月三十一日ノ現負ヲ以テ記ス

ヘシ

一其廳限取立賦金 若干

但内詳ヲ記スヘシ

一賦金支用高 若干

但内詳ヲ記スヘシ

右ハ十二月三十一日ノ調ヲ以テ記スヘシ尤

一年ニ滿タサル分ハ何月ヨリ何月マテノ調

ト記スヘシ

右條件ノ外政表中ニ記載スヘキ者ハ總テ書出

スヘシ

